

燃える母校愛で  
法政大学と法学部の  
さらなる発展を!  
第39号 2019(令和元)年12月26日

# 法政大学 法学部同窓会報

法政大学法学部同窓会  
金子 征史(同窓会会長)  
小野瀬 敬二(広報委員)  
〒104-0061  
東京都中央区銀座7-15-5  
共同ビル401号室  
TEL 03(3543)1344  
FAX 03(3546)2608  
E-mail:t.saitoh@hosei-hogakubu-dosokai.jp



## ユーザーが求める本質を外さない 株式会社プロシップ 代表取締役会長 鈴木勝喜氏

法学部を1964(昭和39)年に卒業、自動旋盤の企業を経てソフトウェア界に入り、(株)プロシップ代表取締役会長になられた鈴木勝喜氏を、2019(令和元)年10月18日に飯田橋の本社に訪ねました。同氏から法政大学に多大な寄付があり、「鈴木勝喜奨学金」が設立されています。また、同氏は「ポーター賞」を受賞されました。

聞き手 下西 孝 同窓会副会長

### 政治家を志望

政治学科に入られた動機は何ですか。

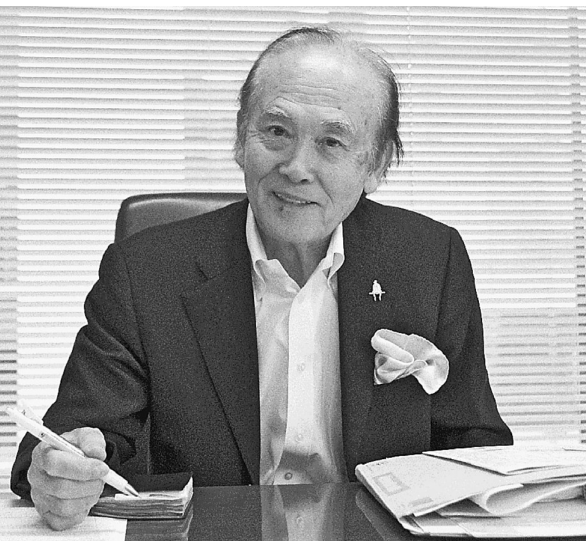
鈴木：私は愛知県の三河一色の出身です。私が子どもの頃は代議士の小笠原三九郎という大蔵大臣をやった政治家が隣の町にいました。内容は分かりませんが、父が隣の人と話していて、政治家は偉いなど漠然と思いついた。

西尾高校を出て、いろいろ学校を受けましたが、法政が面白そうだし、法政が入ってくれたということでも入りました。

荒れた大学  
― 活気がありました。

― 合気道を始めた  
鈴木：入って驚いたのは、当時、安保闘争で全学連の看板があって授業はなかった。「学生もぼんやり学校にいる時代じゃないよ。国会へ行ってみなさい」と教授から直接言われたことがあります。

合気道を始めた  
鈴木：財団法人の合気会という一番大きな団体ですが、その合気道をつくらなかった植芝盛平という有名な先生の友人が愛知県におられて、私は、この先生に心酔して、「勉強だけでは駄目だ。文武両道でやいなさい」という指導を受け、体の鍛錬と思い、3月頃に入りました。



合気道全国大会々場  
長が柔道3段の猛者で、

### 労働関係を担当

鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 積極的ですね。  
鈴木：ちょっと無鉄砲なところ、面白そうだから入りました。

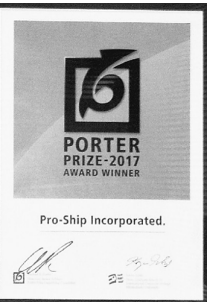
― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場



ポーター賞は、一橋大学大学院経営管理研究科が運営する賞。イノベーションにより高い収益性を実現している企業に贈られます。ハーバード大学のマイケル・ポーター教授の一橋大学への貢献に感謝し、同教授の競争戦略論の普及のため2001年に創設された賞です。

ソフトパッケージ  
鈴木：アメリカでは既にコンピュータのシステムを全部手作りで一つずつ作るのではなく、出来合いのものがありました。それは既製品、パッケージといわれるシステムです。システム毎に設計し、プログラム開発をしていけば、時間とコストが膨大になってしまいます。

固定資産システム  
鈴木：日本では、標準化志向での既製品は、アメリカより大幅に遅れておりました。富士通、NECなどではコンピュータのハードウェアの付属品の立場で、既製品も見られましたが、大部分は顧客毎の開発が主流でした。

著作権の貸与  
鈴木：アメリカでは、例えば給与計算システムは、既製品(パッケージ)に使用料を支払って利用する方法が、すでに行われていた。即ち、ライセンスビジネスモデルで、アメリカのソフトウェアの収益力の高き源泉となつたのです。

― 積極的ですね。  
鈴木：ちょっと無鉄砲なところ、面白そうだから入りました。

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

― 労働関係を担当  
鈴木：入社した会社の三鷹工場の労働課に配属になりました。その工場

令和元年度定期総会報告

事務局長 齊藤友嘉



令和元年度定期総会 は、去る6月29日(土) 午前11時30分から、法政 大学市ヶ谷キャンパスの 富士見ゲート棟2階・G 201教室で開催されま した。

冒頭、故五明公男理事 長外の物故者のご冥福を お祈りするため黙祷を捧 げました。

司会の蜂谷和弘総務委 員長の開催宣言により開 始し、最初に金子征史会 長から挨拶がありました。会 長から挨拶からは、会

長と理事長の二頭体制か ら会長の一頭体制に制度 改革が行われて、その第 1回目の総会であるとの 説明がありました。

次に、和田幹彦法政大 学法学部長から来賓祝辞 を頂きました。和田法学 部長からは、今後、法学 部と法学部同窓会の協力 関係が一層深まることを 期待されながら、来年9 月26日(土)に法政大学 法学部創立100周年事 業が実施されること、法 学部教授会執行部と法学 部同窓会の交流会の企画 について言及がありまし

た。その後、金子征史会長 が議長に選出され、議事 録署名人として中山茂理 山雄治監事から決算書及 び財産目録に関する監査 報告がなされ、承認され ました。

大塚孝子財務室長から 決算の説明があり、承認 されました。続いて、猪 山雄治監事から決算書及 び財産目録に関する監査 報告がなされ、承認され ました。

2018(平成30)年度 活動報告

1 大学、校友会及び各 学部同窓会との連携

① 2013(平成25) 年度「年度同期会」会員 の所属変更について

2019年4月1日か ら各パートナー組織への 所属変更が可能となり、 より多くの法学部卒業生 に法学部同窓会に入会し て貰うため、入会勧誘と 入会手続案内、入会申 込書を作成しました。

② 学部同窓会協議会 2018年度は、社会 学部同窓会が幹事同窓会 となり、4回の理事会を 開催し、諸課題について 討議しました。

2 卒業生祝賀会 法学部との共催の下、 2019年3月24日ゲ

ト棟3階「つどひ」で実 施しました。前年度と同 様に企画段階から学生の 参加を得て、エコピョン (ゆるキャラ)登場、記 念品抽選等の趣向が取り 入れられました。

卒業記念小冊子「卒業 生に贈る」を卒業生を対 象として配布しました。

3 法律学科学生のゼミ 対抗野球大会に協賛

8月を除き毎月1回理 事会を開催し、諸課題の 検討を行いました。

① 開催回数 8月を除き毎月1回理 事会を開催し、諸課題の 検討を行いました。

② 主な検討課題 \* 年度同期会員に法学 部同窓会に入会して貰う ための方策について検討 しました。 \* 会則その他の規定の 改正を検討しました。主

な改正事項は、「会費」 を「運営費」に改めるこ と、会長と理事長の二頭 体制を会長の一頭体制に 改めることでした。 \* 2019年度・20 20年度の役員を選任し ました。

8 その他 ① 野球観戦の実施 10月に熱海で会費1人 1万円、参加者12名で懇 親会を行いました。

2019(令和元)年度 活動方針 1 校友会への対応 「年度同期会員」から より多く入会して貰うた め、入会案内及び入会申 込書を活用して、勧誘を 推進して参ります。

2 学部同窓会協議会 校友会との関係や各学 部同窓会との連携・情報 交換等に取り組みます。

3 寄付講座の継続実施 秋学期に第3期日の寄 付講座を開講するべく準 備を進めて参ります。

4 法学部百周年記念 2020年9月26日 (土)に、記念事業が予 定されており、法学 部同窓会として、シン ポジウム・懇親会への参 加その他の協力につい て、検討して参ります。

5 広報活動 会員に対する広報活 動、ホームページの充実 を図り、活用に配慮して 参ります。会報は、2回 発行する予定です。

6 教授会、学部事務課 職員、在学生との交流 を企画し、多くの会員そ の他の参加を得て実施し て参ります。

7 学生会への修学支援 インターンシップへの 協力その他の修学支援施 策を検討して参ります。

8 年会費納入者対策 昨年度の年会費(40 00円)納入者も漸減傾 向にあります。年会費納 入者の増加に向けた対策 を講じていきます。

9 寄付活動の推進 寄付金収入として50万 円を予算計上し、その達 成に努力します。

10 会員相互の交流 東京六大学野球観戦、 ハイキング、各種行事等 を企画し、多くの会員を 含む、会の活動を活発 に行っていく予定です。

また、会費の増収を図 るため、加入いただける 方をお誘いいたくださう お願いいたします。

会計報告

財務室長 大塚孝子

昨年度決算は、収入は、 予算に比して七八万円程 度少なく、一方支出も、 予算に比して七八万円程 度少なかったため、何と にか次期繰越金が九三万円 程度確保できました。

しかし、このような状 況では、会の活性化を図 ることができないことに なり、今年度は、一層の 会費確保が必要です。収 入減少の理由が終身会費 が入らなかったこと、年 会費収入も少なかったこ とによることから、新入 会員の増員や現会員の会 費支払いの増加を図る必 要があり、抜本的な対策 を検討する必要があります。そこで本会報の送付 に合わせ、再度会費の払 込票を同封させていただきます(納入済みの会 員におかれましてはご容 赦下さい)。会の活動の 根幹である会費の納入を よろしく願います。

また、寄付金収入を五 〇万円とする予算を積極 的に行っていきます。み な様からの寄付の申し込 みをお待ちしています。

平成30年度決算書 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

Table with columns for 科目, 30年度予算額, 30年度実績, 増減(B-A), 備考. Includes sections for 1 収入の部 and 2 支出の部.

財産目録 (平成31年3月31日現在)

Table with columns for 科目, 記号口座番号等, 種類, 残高, 備考. Includes sections for 1 預貯金, 2 現金, 3 工具器具備品, 4 負債なし, 5 特別会計.

(2019年) 令和元年度予算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

Table with columns for 科目, 元年度予算額, 30年度決算額, 30年度予算額, 増減(A-B), 備考. Includes sections for 1 収入の部 and 2 支出の部.



# 法学部 教員紹介⑪

新任教員



法律学科 國分典子 教授

講義を担当させて頂いておられます。「国際社会と憲法II」は以前から非常勤講師として担当させて頂いていました。

私の研究対象は、法学分野ではマイナーなアジア地域で、特に韓国憲法に関して史的観点から憲法思想がどのように生成してきたか、また現代、世界的に注目されている韓国憲法裁判所がどのような機能を営んでいるかといったことに関心を持っており、通常の憲法の講義では日本やせいぜい欧米の理論状況についてしか話すチャンスがないのですが、先に述べた「国際社会と憲法II」では、韓国、台湾、中国

の憲法の話を楽しませて頂いています(毎年受けるの少ない授業で学生さんにとっては面白くないのかもしれないのですが)。今後、できればゼミでもアジアに関心をもってもらえるような話ができるような話だと思っております。そんな中、法政に来た素晴らしいと思ったのは、まず事務の方たちがとても丁寧で行き届いた対応をして下さる点、それから研究活動のしやすい制度になっている点です。恵まれた環境を頂いていることに報いられる仕事をしなくてはと身が引き締まる思いになりました。

微力ながら力を尽くしていきたいと思っておりますので、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

本年4月に法政大学法学部に着任し、統治機構関係の憲法の講義と「国際社会と憲法II」という

だ測りかねているところがあり、どのようにかわらぬの気持ちを汲み取るのが目下の一番の課題です。そんな中、法政に来て素晴らしいと思ったのは、まず事務の方たちがとても丁寧で行き届いた対応をして下さる点、それから研究活動のしやすい制度になっている点です。恵まれた環境を頂いていることに報いられる仕事をしなくてはと身が引き締まる思いになりました。

「旧ソ連諸国の政治と社会」、セミを、大学院の授業として「ロシア政治外交論」を担当しています。

これまで、ソ連崩壊後のロシアにおける政治体制の変動に関する研究をしてきました。最近では、旧ソ連諸国の大統領がいかに大統領任期を延長し、長期政権を築いているかに関心があります。

学生にロシアのイメージを聞くと、「寒い」「怖い」といったネガティブなことが出てくるのが多いです。しかし、研究を続けているとなかなか奥深く魅力の多い国だと感じることも多いです。多くの学生にそうした魅力を伝えられればと思っています。



「近くて遠い国」のロシアを研究して 国際政治学科 溝口修平 教授

2019年4月から法学部国際政治学科教授として着任しました溝口修平と申します。よろしくお願ひいたします。専門は比較政治学、現代ロシアの政治外交です。法政大学では法学部の授業として「ロシアの政治と外

## 生物学を通して 見える世界

法律学科 植木紀子 准教授



授業では、大きく二つのことを伝えたいという思いでいます。

一つ目は、社会や我々と関わりの深い生物学です。文系の学生にとって、生物学は一見とっつきにくいかもしれませんが、しかし、例えば、我々は日々納豆や漬物やパンなど発酵食品を食べたり、病院でワクチンを受けたり、病院内で抗生物質を処方されたりします。ニューアスからは遺伝子組み換えやゲノム編集、iPS細胞、再生技術といった言葉が聞こえてきます。授業後の外交文書公開制度の見直しや2011年の公文書管理法の施行に携わるなど、多忙ながらも充実した日々を過ごして、国の外交の歩みを「歴史」として再現する学問です。学部のゼミで日本外交史を専攻してか

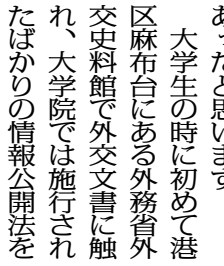
調査後の外交文書公開制度の見直しや2011年の公文書管理法の施行に携わるなど、多忙ながらも充実した日々を過ごして、国の外交の歩みを「歴史」として再現する学問です。学部のゼミで日本外交史を専攻してか

自分専門を正確に表現することは容易ではないのですが、ディシプリンとしては比較政治・地域研究、具体的には現代ロシア政治の研究をしています。これまでロシア政治の研究をしており、一度飛び込んでみると、ロシアはこの上なく魅力的で面白い国です。私自身、ロシア語を学び始め、たかきかっけでロシア研究の道に進むことになりましたが、研究を始めてしばらく経っても驚くような発見がしばしばあり、興味を尽きることがありません。法政大学に着任して

よそ半年が経過しました。幸いなことに、学生の皆さんの、新しい言語やその背景にある社会・文化を知りたいという思い、また、自分がそれまで知らなかったことを調べてみようという前向きな姿勢に触れ、日々刺激を受けながら過ごしています。これからも学生の皆さんと一緒に、さらに学びを深めていきたいと考えています。ご指導・ご鞭撻のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

法務省が発表した2019年司法試験最終合格者は1502人で、2018年の1525人と比べて23人の減少となった。

合格者は予備試験合格者の315人が最も高く、81・82%でした。



外交文書とともに 国際政治学科 高橋和宏 教授

2019年4月に法学部国際政治学科に着任いたしました。

私の研究テーマは1960~80年代の日本外交史や日米関係史です。とくに政治・経済・安全保障が接する政策イシューをめぐって、日米二国間あるいは多国籍外交の場

2019年4月に法政大学に着任して頂いた溝口修平と申します。よろしくお願ひいたします。専門は比較政治学、現代ロシアの政治外交です。法政大学では法学部の授業として「ロシアの政治と外

順位	法科大学院	合格者数	合格率
1	慶應義塾	152	50.7
2	東京	134	56.3
3	京都	126	62.7
4	中央	109	28.4
5	早稲田	106	42.1
6	一橋	67	59.8
7	大阪	46	41.1
8	首都大東京	44	33.8
9	明治	26	16.0
10	名古屋	25	37.3
12	立命館	24	21.1
13	上智	22	22.9
17	創価	16	24.6
18	日本	14	14.6
20	関西	12	17.4
23	同志社	9	7.7
24	成蹊	8	19.5
27	専修	7	12.5
28	立教	7	12.1
29	法政	7	11.5
法科大学院計		1187	29.1
予備試験		315	81.8
総計		1502	33.6

年度	合格者数	合格率%
2018(平成30)年	17	20.24
2017(平成29)年	8	7.48
2016(平成28)年	15	11.72
2015(平成27)年	29	16.8
2014(平成26)年	21	11.6



# お客様に楽しんで頂ける舞台を

法政大学I部演劇研究会  
代表 石川耀大

# 学生サークル紹介⑦

# 将棋の更なる発展と普及を

法政大学市ヶ谷将棋部  
代表 小笠原 斐



1 組織概要

法政大学I部演劇研究会 (通称・イチゲキ)

大学公認の演劇サークルとして、市ヶ谷キャンパスを拠点に活動しています。現在の所属員は約60名で、法政大学の他キャンパスの学生や、他大学の学生も活動しています。

## 2 活動目的

舞台は「お客様に観て頂くもの」という前提から、その舞台のクオリティ(演技のみならず、後述する裏方の仕事も含め)には毎公演こだわり「お客様に

## 4 活動内容

7月、10月、12月には企画公演、4月には新入生歓迎公演、11月には大卒祭での企画公演、また3月には大学後援での薬物乱用防止啓発劇と1年間に6回の公演を打ち、1公演あたり6ステージ前後行っています。決まった脚本家・演出

## 3 歴史

演劇活動の開始は戦前にまでさかのぼり、戦後に再建されてから現在に至るまで様々な公演を行なっています。

## 5 公演情報

また所属員の中には外部の劇団(学生劇団も含む)の公演に出演するものもあり、そこで学んだ



1 組織概要

法政大学市ヶ谷将棋部

は関東大会に出場する傍ら、将棋を楽しむ環境を提供している将棋サークルです。小金井にも将棋部があり、部員数は合計で70人程度在籍しています。

## 2 活動内容

毎週土曜日活動をしております。そこでは部員同士での対局、棋譜並べ、独自の研究を行っており、日々切磋琢磨してきます。また平日も部室を開放し、昼頃から部員が集まり始め、和気あいあいと交流しています。

## 3 活動目的

市ヶ谷将棋部は将棋を純粋に楽しむこと、そして楽しみながら強くなり、大会で好成績を収めることを目標に活動しています。そして将棋というゲームは社会でも通用する思考が求められると考えています。部員との対局で着実に力をつけ、事前に作戦、対策を

## 4 将棋の更なる発展と普及

部員間で楽しみながら強くなる一方で、将棋というゲームを少しでも多くの方に知ってもらい、楽しんでもらうために法政フェアに参加し、子ども将棋教室を開催しまし

では他大学との交流戦や市ヶ谷、小金井の合同合宿を行い、様々な学生と交流の輪を広げています。また月一回法政大学OBである金井恒太郎に指導対局をしていただき、さらなる高みを目指しています。

練習、実戦で対戦相手の手を予測して指し手を選び、我慢や辛抱を重ねて勝負に勝つというプロセスがあります。さらに対局後には感想戦というお互いの指し手を見直す機会もあります。将棋は自分自身と向き合い、対局を通して思考を深められる世界でも有数の面白いゲームだと思います。

18日は2回戦2試合と準決勝戦、決勝戦が行われました。男女混成チームもあり、楽しい大会となりました。

## 法律学科 ゼミ対抗野球大会

組織委員長 宮下 正博

法律学科ゼミ対抗野球大会が6月17日(火)・18日(水)に良いお天気にも恵まれて、法政大学川崎グラウンドで開催されました。初日の第1試合は朝9時半から17日は朝9時半から1回戦6試合と2回戦1試合が行われました。

決勝戦は、法政大学川崎グラウンド(武蔵小杉駅)に恵まれて、法政大学川崎グラウンドで開催されました。初日の第1試合は朝9時半から17日は朝9時半から1回戦6試合と2回戦1試合が行われました。



優勝・椋川ゼミチーム



準優勝・堀井ゼミチーム

18日は2回戦2試合と準決勝戦、決勝戦が行われました。男女混成チームもあり、楽しい大会となりました。

準決勝戦は昨日と今日それぞれ2試合を勝ち抜いてきた椋川ゼミチームと建石ゼミチームの戦いでした。椋川ゼミチームが勝って、決勝に進みました。

決勝戦は椋川ゼミチームと堀井ゼミチーム。結果は椋川ゼミチームの勝ち。堀井ゼミチームは準優勝でした。

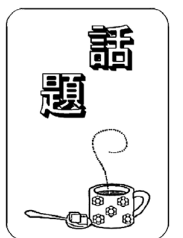
試合後、表彰式を行いました。賞状と賞金を授与しました。天気が良かったせいで、顔が赤くなっている人も何人もいました。

昨年より参加ゼミが減っており、来年度以降が心配です。せっかく歴史を作ってきたゼミ対抗野球大会ですので、継続していかたいです。同窓会からも賞金額も含め、参加のインセンティブを強化していかたい。



ことを持ち帰ることで、個人としても団体として随時更新しております。も常に成長し続けています。頂き、お越し下さいませ。皆様のご来場お待ちしております。

公演情報はTwitter



# 地球温暖化 非常事態を考える

川内 恵司 (同窓会理事)



## 1 グーグルアースで 見る世界

私は今、スマートフォンを片手にグーグルアースで世界の各地を見ながらこれを書いている。酒を飲まなくなった私の楽しみのひとつが、このグーグルアースで世界中の観光地を巡り歩くことである。「壮大な景観を一望に収める」という言葉があるが、これは壮大な景観どころか地球そのものを片手に、しかも手の平に収めることができる。私はこの便利な文明の利器をポケットに入れ

## 2 温暖化危機を訴える グレッタさん

ところが、今年9月23日を境に、私の関心はこれまでとまったく別のところに移っていった。グーグルアースで見える場所が違ってきたのである。この日、ニューヨークの国連本部で「温暖化対策サミット」がグテーレス事務総長の主導で開催された。ここで、16歳の少女が衝撃的なスピーチを行った。スウェーデンのグレッタ・トゥーンベリさんである。彼女の主張はその映像とともにいろいろなメディアを通じて世界中に報道され、賛否両論のさまざまな議論をよんだ。

## 3 賛同行行動する 若者たち

気候変動が緊急事態にあると訴えるグレッタさんは、「未来がないのに学校に行っても意味がない」と毎週金曜日に学校を休んで一人でプラカー

## 4 科学が突きつける 地球温暖化

グレッタさんは地球温暖化の危機を訴え続けているが、「私の声は聞かなくてもいいので、科学者の声を聞いてください」とも言っている。調べてみると、いま、最新の科学が新たな事実を次々と人類に突きつけていることが分かる。温暖化研究の世界的権威であるポツダム気候影響研究所共同所長のヨハン・ロックス博士のヨハン・ロックス博士は、「いま、地球が不安定化する瀬戸際にあることは科学的に明らかで、これからの10年が人類の未来を決めるといっても過言ではない。地球が灼熱化してしまふ危険性が高い」と警告している。

## 5 目前に迫る温暖化の 臨界点

産業革命以前に比べ、地球の平均気温はすでに1度上昇している。もし、今後、1.5度を超えてさらに気温上昇すると、北極の氷の融解が止まらなくなると温暖化が加速し、それによってシベリアの永久凍土も融解し、温室効果ガスのメタンが放出、さらにアマゾンの熱帯雨林が消失するなどして、ドミノ倒しのように気温が上昇し続ける、もう元には戻れなくなるというのである。さらに、「気温上昇が1.5度を超えてしまうと、地球が温暖化の悪循環に陥ってしまう、さらに気温上昇が加速する可能性があり、その臨界点が目前に迫っている」ともいっている。

## 6 地球規模で進行 する環境破壊

こうした気候異変は、私たちの暮らしにどう影響するのか。IPCCは今年9月新たな報告書を発表した。北極圏グリーンランドや南極の氷が溶けることで、今世紀末、世界の平均海面が最大で1.1m上昇する。これによって、東京など沿岸部の都市や島国で破壊や人口爆発問題を目の前にすると、その解決策としては、超国家的な意思決定機関を設けて、そこで世界の農業・工業生産や経済活動・人口規模等を決定し、その決定事項を強制力をもって

## 7 解決が迫られる 人口爆発問題

また、もう一つの要因として驚異的な人口爆発問題がある。世界人口は、2011年には70億人を超え、2050年には100億人に達すると予測されている。地球がどれくらいの人口を抱える能力を有しているのかについてはよく解明されていない。100億人を超えても大丈夫かもしれないし、100億人未満が限界なのかもしれない。

## 8 人類滅亡の危機が 迫る

そうすると、科学者たちの連携と積極的な問題解決に対する関与に期待するしかないように感じる。グレッタさんも、「科学のもとに団結し、危機が悪化するのを防ぐために、あらゆる手を打とう」と訴えている。なにが環境に良くなくてなにが悪いのかを究明するのも科学であり、どのような対策を講ずるのがよいかの基礎資料を提供できるのも科学であり、現在依存しているエネルギー源に代わるものを開発するのにも科学であり、科学に期待すべきことは大きい。しかし、科学の持つ解決能力を生かせるかどうかは政治システムの在り方、意思決定の在り方に大きく影響されることは十分に認識し配慮する必要がある。また、科学に期待するといっても、その解決策が見つかるまで問題は進行するのである。いま人類が滅亡してしま

## 9 持続可能な世界を 残すために

最後に、グレッタさんの言葉をかみしめて自戒としたい。「あなた方が好むと好まざるにかかわらず、世界は目を覚ましており、変化はやってきています。」

## 第27回法政大学全国卒業生の集い「徳島大会」

佐藤忠篤(昭和35年3月卒)

第27回法政大学全国卒業生の集い「徳島大会」など多くの人にお会いし、主管理島県校友会に、より11月15日(土) J R ホテルクレメント徳島で、全国から520名程の参加者により開催されました。

法学部同窓会の会員と、各地のパートナー

に阿波木偶箱まわし保存会中内正子会長他による

「三番叟まわし」などの実演に顧問辻本一英様による解説を頂きました。式典では佐々木郁夫校友会会長の挨拶、徳島県校友会石原稔会長の歓迎のことばを頂きました。

祝辞には、管義偉内閣官房長官のビデオメッセージが披露されました。

アトラクションは、蜂須賀連による阿波踊り会場は盛り上がりま



記念講演をされる田中優子総長



賑やかに華麗に阿波踊りや三番叟などが披露された

エクスカージョンは、藍染め体験ツアー、秘境かずら橋ツアー、鳴門の渦潮と大塚国際美術館ツアーの3コースが用意され、それぞれのコースに分かれ県内を散策して帰路に着きました。



大学を卒業し  
今・思うこと

岩野 靖



④ 教職の単位取得  
⑤ 松下圭一先生(政治学) 講義中の受講生発言「今、浅沼委員長が暴漢に襲われた」  
⑥ 法政大学中央闘争委員会のスト宣言に関し、総長室での話し合いでゼネスト解除  
⑦ 60年安保闘争に参加中、日の前で東大学生の榊美智子さん死亡

⑧ 誘致問題で、市議会議長等に伴い、運輸大臣・国鉄総裁に陳情  
⑨ 全国市長会米国・カナダ都市行政視察調査団  
⑩ 東京支長時代  
⑪ 国の指定管理を先取りし、三地方公共団体の保養施設と契約

⑫ 60年安保闘争に参加中、日の前で東大学生の榊美智子さん死亡  
⑬ 2、社団法人全国公民館連合会時代  
⑭ ① 社会教育法一部改正で意見採用  
⑮ ② 全国公民館連合会創立50周年記念大会に皇太子殿下を迎えるための警備について、文部省はじめ警視庁等に出向いて協議  
⑯ ③ 品川シルバー大学(3年制)卒業生とのサークル活動  
⑰ ④ 高等学校同窓会副会長

⑱ ⑤ 母校創立120周年記念事業準備委員会委員 現在に至る。  
⑲ ⑥ ボランティア時代  
⑳ ① 東京近郊者「ふるさと出身者の会」会長10年勤め現名誉会長  
㉑ ② 品川シルバー大学(3年制)卒業生とのサークル活動  
㉒ ③ 高等学校同窓会副会長

㉓ ④ 母校創立120周年記念事業準備委員会委員 現在に至る。  
㉔ ⑤ 母校創立120周年記念事業準備委員会委員 現在に至る。  
㉕ ⑥ ボランティア時代  
㉖ ① 東京近郊者「ふるさと出身者の会」会長10年勤め現名誉会長  
㉗ ② 品川シルバー大学(3年制)卒業生とのサークル活動  
㉘ ③ 高等学校同窓会副会長

㉙ ④ 母校創立120周年記念事業準備委員会委員 現在に至る。  
㉚ ⑤ 母校創立120周年記念事業準備委員会委員 現在に至る。  
㉛ ⑥ ボランティア時代  
㉜ ① 東京近郊者「ふるさと出身者の会」会長10年勤め現名誉会長  
㉝ ② 品川シルバー大学(3年制)卒業生とのサークル活動  
㉞ ③ 高等学校同窓会副会長

㉟ ④ 母校創立120周年記念事業準備委員会委員 現在に至る。  
㊱ ⑤ 母校創立120周年記念事業準備委員会委員 現在に至る。  
㊲ ⑥ ボランティア時代  
㊳ ① 東京近郊者「ふるさと出身者の会」会長10年勤め現名誉会長  
㊴ ② 品川シルバー大学(3年制)卒業生とのサークル活動  
㊵ ③ 高等学校同窓会副会長

㊶ ④ 母校創立120周年記念事業準備委員会委員 現在に至る。  
㊷ ⑤ 母校創立120周年記念事業準備委員会委員 現在に至る。  
㊸ ⑥ ボランティア時代  
㊹ ① 東京近郊者「ふるさと出身者の会」会長10年勤め現名誉会長  
㊺ ② 品川シルバー大学(3年制)卒業生とのサークル活動  
㊻ ③ 高等学校同窓会副会長

新理事  
紹介



「ご縁」の輪

池上 貞純(サダズミ)  
法律学科1982年卒業

この度、法学部同窓会の事務局に縁あって理事として参加することになりました。「ご縁」とは古臭い言い方ですが、私の人生を考える上では、この言葉がしっくり来ます。このため、私も微力ながら、大学との「ご縁」

理事就任のごあいさつ  
小野寺 素子  
平成2年度卒業



このたび法学部同窓会理事に就任いたしました。平成2年度法律学科卒業の小野寺素子と申します。学生時代は法律相談部の総責任者として、研究会に出張法律相談業務に

最後に卒業生に送る言葉  
鶏口となるも牛後となる勿れ  
このことわざは(鶏を小さな集団に、牛を大きな集団とみなして)、「大それた」という教訓。頑張ってください。

を繋げていきたいと考  
え、卒業後も就職説明会や、金融業界の話、日本の現状などの講話など機会ある毎に大学に来て在校生の方と話す機会を持つてきました。数年前からは、大学の評議員として、大学改革の長期ビジョンであるHOSSEI 2030の策定・実施にも積極的に参加してきま

した。今回、法学部同窓会では、皆さんからのご意見、ご要望を聞きながら、皆さんの「ご縁」を大切にしていきたいと考えております。是非、皆さんの力を貸して下さい。宜しくお願いします。

と、日々充実した4年間を送ってまいりました。卒業して25年以上、恥ずかしながら法政大学との関わりは随分と薄いまま過ぎておりました。が、一昨年前より大学の評議員を拝命し、また先般開催された法学部同窓会理事会において理事に選出いただきましたこと

は、いよいよ自分が受けてきたご恩を大学にお返すべき時期を迎えたのだと、これまでの不義理を反省しながら(観念)してまいります。何とか重責を全うできるように奮闘する心構えでありますが、一方で錚々たる大先輩方に囲まれて、どれだけお役に立てるのかも分からないまま

身に残る大役を引き受けましたことを、今更ながら申し訳なく存じております。この法学部同窓会に、より多くの卒業生、とりわけ20代から40代の卒業生にも気軽に関わっていただけるよう、「橋渡し役」として、同窓会や卒業生、また大学のようすに関する情報発信のほかに、さまざまな交流の機会を提供できたらとも考えております。

何分にも力不足が甚だしくはありますが、卒業生の皆様方のお力を借りながら努力してまいります。どうぞ今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

ウキウキワクワクです。同窓会(校友会)活動との出会いは、平成8年に川越校友会の立ち上げに参加したことです。以来、川越校友会での活動は続けてい

ました。平成28年に川越校友会20周年記念大会を、校友会本部や埼玉県内の各校友会、川越市内の各大学の校友会の関係者をお招きして開催したことを契機に、多くの方々にお声掛けいただき、活動の場が広がりました。今に至るまで、心の広い先生達のおかげで、昭和58年3月にお陰で、昭和58年3月に法律学科を卒業することができました。現在は、鶴ヶ島市役所に勤務しています。(来年3月で退職予定です。)

生まれも育ちも、武州川越で、祭囃子を守りつづけて育ちました。「三つ子の魂百まで」とは、よく言ったもので、祭囃子が聞こえてくるといつも、

人生の基礎を培った学生時代・法政大学に思いをいたし、少しでもお力になれればと思っております。同窓生の皆様、どうぞよろしくお申し上げます。

人生の基礎を培った学生時代・法政大学に思いをいたし、少しでもお力になれればと思っております。同窓生の皆様、どうぞよろしくお申し上げます。

人生の基礎を培った学生時代・法政大学に思いをいたし、少しでもお力になれればと思っております。同窓生の皆様、どうぞよろしくお申し上げます。

人生の基礎を培った学生時代・法政大学に思いをいたし、少しでもお力になれればと思っております。同窓生の皆様、どうぞよろしくお申し上げます。

人生の基礎を培った学生時代・法政大学に思いをいたし、少しでもお力になれればと思っております。同窓生の皆様、どうぞよろしくお申し上げます。

人生の基礎を培った学生時代・法政大学に思いをいたし、少しでもお力になれればと思っております。同窓生の皆様、どうぞよろしくお申し上げます。

理事就任  
ごあいさつ

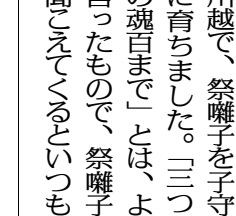


藤田 明義

この度、法学部同窓会理事会において、理事に選任していただいた藤田明義です。

学生時代は、「よく遊び、よく遊べ」で過ごしましたので、ノートを貸してくれた優しい友人たちと、心の広い先生達のおかげで、昭和58年3月にお陰で、昭和58年3月に法律学科を卒業することができました。現在は、鶴ヶ島市役所に勤務しています。(来年3月で退職予定です。)

生まれも育ちも、武州川越で、祭囃子を守りつづけて育ちました。「三つ子の魂百まで」とは、よく言ったもので、祭囃子が聞こえてくるといつも、



人生の基礎を培った学生時代・法政大学に思いをいたし、少しでもお力になれればと思っております。同窓生の皆様、どうぞよろしくお申し上げます。

人生の基礎を培った学生時代・法政大学に思いをいたし、少しでもお力になれればと思っております。同窓生の皆様、どうぞよろしくお申し上げます。

人生の基礎を培った学生時代・法政大学に思いをいたし、少しでもお力になれればと思っております。同窓生の皆様、どうぞよろしくお申し上げます。

新入会員名簿 (2019:3~2019:10)

No.	ふりがな	氏名	学科	卒年
6481	たかはしあきら	高橋 彰	法律	平成19
6482	たかはしたくひろ	高橋 卓広	法律	平成3
6484	おのでらもとこ	小野寺素子	法律	平成3
6479	おちあいなおや	落合 直也	法律	平成31
6480	しのはらゆうた	篠原 祐太	法律	平成31
6483	おおば そう	大場 綜	法律	平成31
6485	はしもとかりん	橋本 果林	法律	平成31

法政大学法学部同窓会理事  
小野瀬 敬二  
〒281-0184 千葉県相模原市緑区小淵1814-17  
電話・FAX 042-6866-7045

法政大学法学部同窓会理事  
笠原 榮作  
〒264-0025 千葉県若葉区都賀五14-18  
電話 043-231-8206  
昭和三十六年三月法律学科卒業

法政大学法学部同窓会  
理事 小野 昭  
〒336-0832 さいたま市緑区中尾2117-2  
電話・FAX 048-749-1816  
昭和39年法学部卒  
広島お好み焼き くるみ

法政大学同窓会理事・総務委員  
前本 正彦  
〒165-0036 東京都中野区新井1-16-1  
電話 03-3387-6949  
昭和四十一年三月卒業  
法政大学法学部同窓会会長  
法政大学土業の会会長

法政大学  
名誉教授 金子 征史  
昭和42年3月卒業  
法政大学法学部同窓会理事  
弁護士 鈴木 武志  
鈴木武志法律事務所  
〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目二番三号  
虎ノ門法律ビル五〇二号室  
TEL 03-3550-1177  
FAX 03-3550-1177  
(昭和四十二年三月卒業)

日本不動産研究所グランドフェロー  
不動産鑑定士  
市川 喜通  
〒03-0865 札幌市西区八軒五条東四丁目五の三五の八〇八  
電話 011-709-0670  
昭和四十四年三月卒・須永ゼミOB  
下西技研工業株式会社  
代表取締役 下西 孝  
〒591-0881 大阪府東大阪市扇之内2-4-16  
TEL 072-9666-6131  
FAX 072-9666-6133  
URL: www.shimotec.co.jp  
\*昭和44年法学部卒

法政大学  
下西 孝  
〒591-0881 大阪府東大阪市扇之内2-4-16  
TEL 072-9666-6131  
FAX 072-9666-6133  
URL: www.shimotec.co.jp  
\*昭和44年法学部卒

### 理事会だより

事務局長 齊藤友嘉

○ 2019年4月以降、理事会では、▲2018年度決算・2019年度予算について協議しました。決算・予算の協議においては、近時、会費収入の減少傾向に歯止めがかからない状況が続いているため、一般会計収入をいかにして増強するかが課題でした。

そこで、会費収入を増強するために、年2回発行する会報を全会員に送付する都度、会費納入のための「払込取扱票」を同封することになりました。

また、会費収入の増強に頼るだけでなく、平年度予算に計上し、寄付を募ることにしました。その結果、2019年度予算においては、50万円の寄付金収入を計上し、この金額を目標に努力しているところです。

○ 4月以降の理事会では、▲2019年度定期総会の準備についても協議しました。定期総会の準備は、毎年4月から6月にかけての理事会で検討していますが、特に定期総会に合わせて行う講演その他のイベントをどうするかが重要です。例年、講演を実施してありますが、どのような方に講師をお願いするかが悩ましいところです。理事に限らず、会員の皆様からもイベントのアイデアや講師についてのご意見をお寄せ頂ければ有り難いと存じます。

○ 9月、10月の理事会では、▲2019年度秋季学期の法学部同窓会寄付講座開講について協議しました。寄付講座は、本年度で3年目を迎えますが、その費用として法学部同窓会から法政大学に寄付する金額は従来の60万円から50万円に減額となり、講演の実施要領が進化し、経費節減が図られた結果です。

○ 本年3月1日に五明公男理事長が急逝されたことは、会員の皆様も既に周知のことと存じますが、9月21日(土)と22日(日)の両日に分けて、会員有志による五明理事長のお墓参りを実施しました。五明理事長のお墓は、法政大学多摩キャンパスに隣接する武蔵岡霊園にあり、参拝者一同、五明理事長のご冥福をお祈りしました。

### 寄付金募集

事務局長 齊藤友嘉

2019(令和元)年度予算書においては、一般会計の1収入の部の「その他の収入」に寄付金として50万円が計上されました。これは、近時、年会費収入が減少傾向にあり、なかなか回復が困難と懸念されるため、一般会計収入の増強を図る方策として採用されたものです。

近時、法学部同窓会を中心に収入項目である年会費収入が減少しつつありますが、これは会員

期間	寄付者名
2018年度 12月～3月31日	大崎光雄
	志林会
	西島ゼミ同窓会
2019年 4月1日～9月30日	中村久仁子
	豊田信哉
	成田京子

### 寄付者ご芳名

次の方々から寄付を頂きました。感謝申し上げます。

全体の高齢化が進み、年会費納入率が低下していることが基本的な原因であるとみられます。他方、年間の支出は、定期総会、卒業生祝賀会、会報発行(年2回)、委員会活動等のため、所要の支出額はほとんど節減することはありません。そのため、一般会計の次期繰越金は先細りの傾向にあり、このままでは財政破綻の事態に陥りかねません。

そこで、これまでは創立15周年、20周年などの節目の年に、周年事業としてまとまった寄付金を募集して来ましたが、今後は、平年におきましても、ある程度まとまった寄付金を確保することを目指すこととなった次第です。

### 第138回学位授与式(卒業式)の会場が変更になります

法政大学はこれまで、学位授与式(卒業式)を日本武道館(東京都千代田区北の丸公園)で開催してまいりましたが、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた大規模改修工事に伴い休館となるため、第138回学位授与式(卒業式)に限り、会場を両国国技館(東京都墨田区横網)に変更して実施いたします。

法学部は午後の部になります。概要は以下のとおりです。

13時過ぎより、市ヶ谷キャンパス富士見ゲート棟3階の「つどひ」で開かれた定期総会第3部・懇親会は、参加者で溢れるばかりの盛況でした。

司会は梶尾信禎副会長と石橋行雄理事が担当しました。金子会長から故五明公男理事長の哀悼を含む会長就任に至る経緯や抱負を織り交ぜた開会挨拶がありました。

来賓のご祝辞として、まず、廣瀬克哉法政大学副学長常務理事から第二部にてご講演を頂いた武生昌士法学部教授と蜂谷和弘理事に対する謝辞があり、法学部と同窓会による共催である卒業生祝賀会、寄付講座における企業法務担当者の生の声を現役学生に伝える意義とその継続、教授会・学部職員との交流、ゼミ対抗野球大会の協賛等を通じて同窓会と法学部学生といった次世代の若者達との力になっていることに対する大学からの謝意があり、併せて法学部100周年記念事業の積極的取り組みについての抱負といたご挨拶がありました。

次に、豊田信哉校友会副会長から、故五明公男理事長への哀悼の辞、校



### 盛り沢山の話題で懇親会開かれる

総務委員会 蜂谷和宏

※付添者1名については、雑誌法政1・2月号に入場証を同封し、その入場証を入口で呈示していただく予定になっているそうです。

※印以外は、法政大学のホームページから引用・編集しました。写真は、両国国技館のホームページから借用しました。(広報委員：小野瀬)

最後に下西孝副会長から、法学部同窓会の各事業を展開するための資金確保の必要性に関する皆様のご理解とご協力を求める熱意あるご挨拶をお聞きとなりました。



### 台風や豪雨などにより被災された方々にお見舞い申し上げます

最後に下西孝副会長から、法学部同窓会の各事業を展開するための資金確保の必要性に関する皆様のご理解とご協力を求める熱意あるご挨拶をお聞きとなりました。

<p>法政大学法学部同窓会</p> <p>理事 柳田正義</p> <p>東京都港区芝大門二丁目五番一号 弁護士法人 下山法律事務所 電話 03(34336)2338</p> <p>昭和45年3月法学部法律学科卒業</p>	<p>法政大学評議員</p> <p>法政大学校友会監事</p> <p>弁護士 山崎正俊</p> <p>〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目八番九号 電話 03(32233)3501 福田ビル五階</p> <p>昭和45年3月卒業</p>	<p>法政大学同窓会財務室長</p> <p>弁護士 大塚孝子</p> <p>〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-15 市ヶ谷法曹ビル809号 大塚孝子法律事務所 電話 03-3262-7141</p> <p>(昭和50年3月卒業)</p>	<p>法政大学理事</p> <p>法政大学校友会副会長</p> <p>小林清宣</p> <p>千葉県花見川区幕張本郷1-13-11801 電話 043(274)7988</p> <p>昭和50年3月法学部法律学科卒業</p>	<p>法政大学法曹会副会長</p> <p>法政士業の会理事</p> <p>弁護士 山崎雅彦</p> <p>〒102-0072 東京都千代田区飯田橋二丁目一六〇九 トリアビル二〇三号 山崎雅彦法律事務所 電話 〇三(三三二二)六二二二</p> <p>昭和50年3月卒業</p>	<p>法政大学法学部同窓会 事務局長</p> <p>弁護士 齊藤友嘉</p> <p>〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-5 齊藤法律事務所 電話 03(35443)1344 FAX 03(35443)1343</p> <p>昭和52年3月法学部法律学科卒業</p>	<p>パソニックビルスペースグループ</p> <p>株式会社 ハイスペース</p> <p>専務取締役 川内恵司</p> <p>〒302-0055 埼玉県吉川市吉川一丁目19番地1 TEL 048(981)5487 FAX 048(981)5487 E-mail: hch@hinspace.co.jp</p> <p>昭和57年3月 法学部政治学科卒業</p>	<p>法政大学法学部同窓会理事</p> <p>法政大学法曹会理事</p> <p>弁護士 佐々川直幸</p> <p>〒104-0061 東京都中央区銀座二丁目十五番十二号 クレジデンス銀座タワー10階 佐々川法律事務所 電話 03(5524)5200 FAX 03(6740)7002</p> <p>昭和五九年三月 法学部法律学科卒業</p>	<p>社会福祉法人シルヴァーウイング</p> <p>常務理事 石川絵梨</p> <p>〒104-0041 東京都中央区新富一丁目四番六号 電話 〇三三三三三三三三三</p> <p>二〇一〇年三月卒</p>
--	---	---	--	---	---	---	--	--